行政の窓

「HOKKAIDO WOOD BUILDING」について

道では，令和3(2021)年10月より「HOKKAIDO WOOD BUILDING」登録制度を開始しました。本制度は道産木材が使われている建築物を登録し，木製の登録証の掲示などを通じ，道産木材の魅力発信や認知度向上を図り，建築物の木造化・木質化を推進するものです。令和5(2023)年1月現在，18市町村の30施設が登録されています（**表1**）。

表1　登録施設一覧

1	ザ ロイヤルパークキャンバス 札幌大通公園	11	新十津川町役場庁舎	21	Hokkaido CLT Pavilion
2	(株)イトイグループホールディングスCLT社屋	12	KINOTOYA FARM	22	EAA OFFICE
3	美深町立仁宇布小中学校	13	楽 水山	23	北海道立北の森づくり専門学院
4	厚浜木材加工場	14	mother's+	24	北海道庁玄関ホール木質化工事
5	認定こども園 日本赤十字社 釧路さかえ保育園	15	竹中工務店 北海道支店	25	ローソン札幌新発寒1条店
6	箱館醸蔵有限会社	16	竹中工務店 北海道地区FMセンター	26	西十勝森林組合 事務所・研修室
7	北海道森林組合連合会	17	株式会社F・K社屋	27	訓子府消防庁舎
8	林業会館	18	アミキットベース ショールーム棟、テナントオフィス棟	28	コープさっぽろそうえん店2F 無印良品
9	占冠保育所	19	十勝大雪森林組合 事務所	29	ローソン函館梁川公園通店
10	W&B YAMAHANA 01	20	浦河フレンド森のようちえん	30	ローソン室蘭中島町二丁目店

◆登録施設の概要

「浦河フレンド森のようちえん」（浦河町）は日高管内初の登録施設で，カラマツの柱と梁を三角形に組み合わせた立体トラス構造であり，フローリングにも道産ナラ，カバ，クルミが使用されています。地域社会の発展に貢献する創造性豊かな建築物を表彰する「北海道赤レンガ建築賞」も受賞しています（**写真1**）。

株式会社ローソンは2022年3月に「北海道カンパニー」を発足し，道産木材を使用した店舗の建築に取り組んでいます。7月に「ローソン新発寒1条店」（札幌市），11月に「ローソン函館梁川公園通店」（函館市），12月に「ローソン室蘭中島町二丁目店」（室蘭市）がオープンし，内・外装には道産木材をふんだんに使用し，外壁にはHOKKAIDO WOODのロゴマークが大きく印字されています（**写真2**）。また，函館梁川公園通店は構造材にも道産木材が使用されています。

そのほか，オフィス，庁舎など様々な建築物が登録されており，皆様の身近な建築物にも木製の登録証があるかもしれませんので，是非探してみて下さい（**写真3，4**）。

写真1　道産カラマツトラス(浦河町)

写真2　外壁のロゴマーク(函館市)

写真3　竹中工務店北海道支店(札幌市)

写真4　新十津川町役場庁舎

HOKKAIDO WOOD BUILDINGは随時，登録を受け付けています。基準を満たし，必要書類の提出をすれば登録可能です。登録の詳細や登録状況は，次のURLよりホームページを確認してください。

https://www.pref.hokkaido.lg.jp/sr/rrm/02_riyousuisin/hwb.html

HOKKAIDO WOOD BUILDING
公式ホームページ

(水産林務部林務局林業木材課利用推進係)